

プロ・本物から学ぶ体験活動

新座市立西堀小学校  
校長 鈴木 勝

『パラリンピック・リオデジャネイロ大会

いすラグビー銅メダリスト東官野一彦（かんの かずひこ）選手 出前授業』の開催について

1 目的 ロ・本物から学ぶ体験活動を通して、豊かな人間性、自ら学び、自ら考える力などの生きる力の基盤を培う。

期待される効果

- |                          |                      |
|--------------------------|----------------------|
| ①現実の世界や生活などへの興味・関心、意欲の向上 | ⑤自己との出会いと成就感や自尊感情の獲得 |
| ②問題発見や問題解決能力の育成          | ⑥社会性や共に生きる力の育成       |
| ③思考や理解の基盤づくり             | ⑦豊かな人間性や価値観の形成       |
| ④教科等の「知」の総合化と実践化         | ⑧基礎的な体力や心身の健康の保持増進   |

2 期日・日程

令和7年2月18日（火） 10時30分から12:00まで

3 会場 体育館 全学年 縦割り班で 隊形は後日示します

10時20分全校集会の隊形で集合 ⇒ 縦割り班  
防災頭巾持参でお願いします

4 内容 司会・進行；校長 マイク、スピーカーの準備：視聴覚部の先生お願いします

(1) 講演お（お話） (2) 官野選手によるデモンストレーション

(3) パラスリットから「障がい」とは何か、夢・目標を持ちチャレンジすることの大切さを学ぶなど、講師の体験談などを通じて、共生社会、多様性、SDGs などについて学び考える主体的・対話的な学びの機会を提供する。縦割り班でバリアフリーについて考え、提案する探求的な学びを行っていただく。

4 時数カウント 全学年：学校行事2時間

5 その他

- (1) 保護者の参観を可とします。（保護者通知文で周知します。）
- (2) 用具等の準備は必要ありません。
- (3) 6年生代表児童（何名でも可）による謝辞をお願いします。
- (4) マスコミ（新聞、テレビ、ケーブルテレビ等）の取材があるかもしれません。

官野 一彦(かんの かずひこ)様 プロフィール

車いすラグビー銅メダリスト

障害者実業家 ライフクリエイター

サーフィン中の事故(22歳)で頸椎を損傷、車いすラグビー開始。1年後日本代表選出、パラリンピック2大会(ロンドン、リオ/史上初の銅メダル)出場。2020年引退。現在はパラサイクリングでパリ大会を目指す。また、ユニバーサリージム運営、バリアフリー住宅アドバイザー、啓発講演など精力的に活動中

